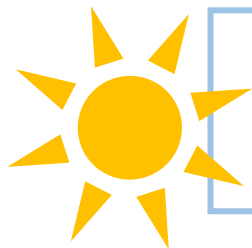




ひらかたヘルパー通信 《第22号》



2022 年度スローガン

「広げよう笑顔の輪！ 支え合おう訪問介護」



ヘルパー通信をお手に取っていただきまして、ありがとうございます。
ここでは、「訪問介護」における様々な情報をお届けしています。
最後までどうぞお付き合いくださいませ。



今号の内容は・・・

- ★新会長就任の挨拶／新役員紹介 2p
- ★第1回『研修会』の報告／New ヘルパーさんが作る簡単料理 3p
- ★New <訪問介護の魅力を探求> 人生の大切な時期に寄り添う 4～5p
- ★New ヘルパーさんに聞きました 6p
- ★事業所リレー！第11弾!! 7p
- ★今後の予定／編集後記 8p



2022年度・新役員紹介

会長就任のあいさつ

皆様におかれましては、日頃より事業者会にご協力賜り深く感謝しております。この度、枚方市訪問介護事業者会の会長を務めさせていただくことになりました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い対面での会議や研修が出来ずに2年余りが過ぎてしまいました。皆様におかれましては、感染予防に気をつけながらの事業継続にご尽力されていることと思います。

私は、介護の仕事に携わって20年ですが、まだまだ未熟で、役員をさせていただく前に、事業者会の研修会や楽集会に参加してとても勉強になりました。

ぜひ皆様にも、研修会や楽集会に参加していただき、より良い訪問介護サービスに繋がる活動ができればと思っております。

令和4年度枚方市訪問介護事業者会スローガンは『広げよう笑顔の輪！支え合おう訪問介護！』です。コロナ禍やウクライナ情勢など世界的に深刻な問題の中、笑顔を絶やさず前向きな気持ちでいよう、訪問介護の事業者会での横のつながりを大事に支え合い、枚方市の訪問介護を盛り上げて行こうという思いを込めています。今後とも皆様のご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願いいたします。



会長
訪問介護わたしの家
岡田 香織

会計



あっとほーむ
ヘルパーステーション
柳田 透

副会長（広報担当）



ヘルパーステーション
アベール咲
崎高科 美和子

副会長（研修担当）



ヘルプケア・クレド
今岡 望

事務局長



訪問介護おでかけ
藪内 充俊

会計監査



訪問介護ステーション
みどり
中井 正人

幹事（広報担当）



きづな
訪問介護事業所
藤原 照江

幹事（研修担当）



訪問介護ステーション
わらび
東 諭志



訪問介護長尾谷町
裏田 美香

顧問



枚方市健康寿命推進室
健康づくり・介護予防課
石本 靖子



今年度もどうぞよろしくお願いいたします

第1回 研修会

「0から学ぶ！訪問介護事業所における

「介護ハラスメント対策」

ZOOM 研修

～大切な訪問介護員をしっかりと守る!!～

研修日：2022年6月16日（木）14：00～16：00

本研修の目的と概要

参加者：25名

「介護ハラスメント」とは、介護の現場で起きている利用者やその家族から介護職員への嫌がらせなどのことです。介護職のニーズが高まる一方で、介護職員に対する介護ハラスメントもここ数年特に大きな問題となっています。また介護職員がハラスメントに耐えられず辞めてしまいう事例も出ています。ここではその対策や重説・契約書の作成におけるポイントについて学びます。



藤野 和良

藤野経営労務管理事務所副所長
特定社労士 産業カウンセラー キャリアコンサルタント
交流分析士インストラクター 職務評価コンサルタント
アンガーマネジメントファシリテーター



会場：CREDO介護福祉学院にて

藤野和良先生より、訪問介護を取り巻く環境の変化、我慢することから職員保護へと時代変化のお話がありました。また、厚労省の資料、実際に訪問介護の現場で使用されている重説や契約書の具体的例も出されました。受講者より「対策の仕方を知ることが出来た」、「一人で抱え込まず相談出来る機会が増えた」とのコメントも頂戴しました。

ヘルパーさんが作る簡単調理（第一回）

最近注目されているオートミールを使用し、少しでもダイエット出来たら嬉しいな、と思い今回ハンバーグを作ります。

その前に皆様ご存じと思いますが、少しオートミールの説明をさせていただきます。オートミールには食物繊維、不飽和脂肪酸、ビタミンB1、鉄分が豊富に含む食材です。ダイエットや糖質制限中の方にもオススメです。

栄養豊富なオートミールですが、ビタミンA・C・D・Kはほとんど含まれておりませんので生野菜を使ったサラダに加えるのも良いと思います。

それではハンバーグを作っていきます。

出来上がりはこんな感じです → → →

味はややパサつきあり、通常のハンバーグに比べ肉汁がオートミールに閉じ込められたようで、いくらでも食べられます。

家族にはあまり評判良くなかったのですが、通常のハンバーグも作りました。

残りは冷凍してお弁当に利用しようと思います。

以上です。皆様もいろんな調理にオートミールを活用してみてくださいネ。



材料

オートミール	40g
水(今回は牛乳使用)	80g
合いびき肉	200g
卵	1個
塩・コショウ	少々
ナツメグ	少々
サラダ油	大さじ 1/2

未来に発信

〈訪問介護の 魅力 を探求〉

「人生の大切な時期に寄り添う」

超 高齢社会に必要な不可欠なエッセンシャルワーカー「訪問介護員」。

「訪問介護」は、人の人生を支えるという沢山の魅力と誇りにあふれている。この職に対する社会的認識は、ある程度は確立されてきたが、この職に対するイメージはどうか。魅力を十分に発信出来ていないことから大変な仕事だというイメージだけが先行しているように感じる。日本の未来を担う子ども達が、将来なりたい職業の1つに「介護」が選ばれる社会を目指して、私たち訪問介護員に出来ることは何かを考察していきたい。

「訪問介護職の魅力は」と尋ねられると、私は「自分がこれまで培ってきた『学び』と『気づき』を活かし、人の人生の大切な時期を支えることができる」と説明をしている。

令和4年版高齢者白書では、日本の65歳以上の人口は、3,621万人。高齢化率28.9%と記されており、30%を超えるのも約3年後と予測されている。更にその先も高齢者は増加し、2055年には38%を超えるるとされている。在宅介護の抱えている人手不足の問題は、日本の福祉の根幹に係わる由々しき課題と言えるし、私たち現役の介護員は、在宅介護が途絶えてしまわぬように、この仕事の大切さとその魅力を十分に発信して次世代へと繋いでいかなければならない。


日本では、現在約1万7千種類の職業があり、約6,730万人の就業者が居る。その内、訪問介護員はおよそ51万人（訪問介護事業所数は、約3万5千事業所）とされている。

令和4年4月、11年振りに改定された『厚生労働省職業分類項目』によれば、訪問介護員は、「介護・支援の必要な高齢者・障害者等の居宅を訪問し、入浴・排せつ・食事の介助などの身体上の世話、掃除・洗濯・調理・買い物などの日常生活上の支援を行う仕事に従事するものをいう」と記されている。この説明は、周知されている事実だが、これだけでは物理的な側面での業務しか行わない者であるという認識が払拭できない。

「日常生活上の支援」というのは、いつも通りに過ごすという一連の行為や行動の支援であり、この「いつも」に私たちが介護を通してどのように携わるのかが問われている。利用者個々により環境や習慣など重きを置くところが当然違ってくるため、これらをしっかりと理解しなければ十分な支援は行えない。そして、これらを知るためには、観察能力や情報収集が欠かせないことはもちろんのこと、「利用者主体」や「尊厳」の視点を忘れてはならない。訪問介護員になるには、職業に就く前に必ず一定の研修を受講しそれらを学ばなければならない。これは、厚労省の定める人員基準により訪問介護員は有資格者*1でなくてはならないからだ。

*1. 訪問介護において必要な資格の例

介護福祉士、介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修、旧ホームヘルパー1～3級、介護職員基礎研修、認知症実践者研修、喀痰吸引等研修、生活援助従事者研修、介護に関する入門的研修 など



研修では、尊厳や利用者主体の他、介護の基礎知識や基本技術の習得をはじめ、人権、価値観の理解、QOLの向上、自己選択、自己決定、自己実現、個人情報保護、多職種連携、協働、記録などについて学ぶ。これは同じ介護分野でも、資格要件が必須でない施設勤務や通所施設などとは大きく異なる点である。

訪問介護は、介護サービスの提供を利用者宅にて基本的に訪問介護員一人*2が行う。そのため状況に応じた介護サービスを一人で判断し行わなければならない。行う業務は、予め記されている訪問介護計画書や手順書に沿った支援が基本となるが、いつもと比べてどうなのか、利用者の体調の変化や気分等の観察、状況判断は、計画書などでは事足りないことも多々ある。その都度適切な判断力が求められその役割や責任は重大である。

このことから、一定の研修受講やある程度のスキルがないと勤まらないことが想像できるだろう。

今、「新しい資本主義」の実現に向けて政府が政策の一つに「リカレント教育」があげられている。リカレント教育は、仕事に生かすための知識やスキルを学び直すということ。日本は、諸外国に比べリカレント教育を受ける割合が低いこともあって、就業者の実践力の向上が求められている。無論これは介護に限った話ではなく、全産業における政策である。

私たちがいえば、新人研修、同行現場訪問、定期研修会、当会のような団体に所属し研修会や講習会で学ぶだけには止まらず、新たな資格取得をするなど専門的知識の習得や技術の研鑽に励むことが求められている。

だが何より大切なのは、そこで得た「知識」や「気づき」を現場でしっかりと活かしきること。私たち訪問介護員は、日々研鑽し、努力し、学んできたことや培ってきたノウハウ、洞察力を活かして仕事をしている。そして、それが利用者の生活の質の向上に繋がることを誰よりも身近に感じられる仕事である。これは訪問介護員にとって大きな魅力のひとつであると私は思う。

私たちが耳を傾けなければならないのは誰なのか。人生の最期をどこで誰と過ごしたいのか。

施設や病院を選択せざるを得ない状況を生み出しているものは一体何なのか。

人生の最期を妥協するのではなく、利用者や利用者家族が望むならば、最期まで住み慣れた自宅で過ごせるように社会全体で考えなくてはならない。

改めて、訪問介護の魅力とは、自分がこれまで培ってきた「学び」と「気づき」を活かし、人生の最期までその人らしく生きていけるよう支え、寄り添うこと。利用者の意向に沿った尊厳のある生活を利用者家族と共に支えているということにやりがいを感じる。その姿が周囲や子どもたちにどう伝わるのかは私たちの仕事のあり方次第である。

私たち訪問介護員は、今日も利用者の変わらぬ「いつもの暮らし」を支えている。

筆者：今岡 望 (いまおか のぞむ)

一般社団法人 CREDO/ヘルプケア・クレド

介護福祉士/ホームヘルパー、ガイドヘルパー

☆
*2 重度利用者には、二人介護の場合もある。

ヘルパーさんに聞きました



9月に入ってもまだまだ暑い！今夏の必須アイテムは??

保冷剤⇒ 最強アイテム！！

- ☆保冷剤はタオルに包んで首に巻き、入浴介助
- ☆保冷剤をタオルに巻いて首に巻く

ペットボトル⇒グッドアイデア！！

- ☆凍らせて持ち歩く。
- ☆水分補給をかねて♡



- ・汗拭きタオル
- ・汗拭きシート
- ・腕カバー

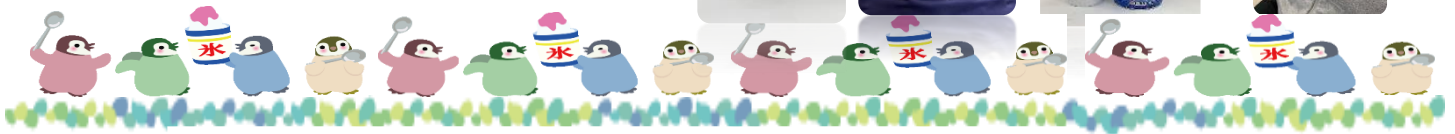
☆私はバイクなので、しみ予防でパーカーが必要です。
☆まだマスクが必要であれば、冷感マスクも必要ですね😊
☆塩を多めに取る

その他：

瞬間冷却スプレー・UV スプレー・携帯用扇風機・日焼け止め

事務所に帰ってきたら

- ・冷たいタオルで拭く
- ・卓上扇風機にあたる
- ・冷たい飲み物を飲む



コロナが明けたら何がしたい! ?

第一位

旅行に行きたい！

- ・温泉に行きたい、のんびりしたい！
- ・海外旅行に行きたい！
- ・家族旅行したい！



第二位

食事に行きたい！飲みに行きたい！

- ・気兼ねなく酔って食べて自由に楽しみたい。
- ・仲間たちと飲み会をしたい。



マスクを外して過ごしたい

- ・スーパーでの買い物もマスクなしで行きたい。
- ・マスクないなら、しっかりと化粧をして過ごしたい。

第三位

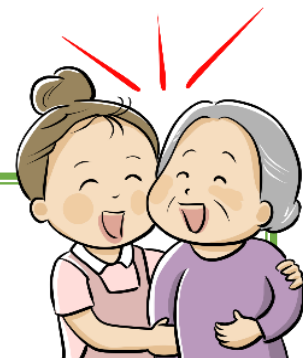
ライブ、コンサートに行きたい！

- ・大声を出したい！
- ・カラオケも行きたい！



こんな意見も

- ・老人ホームにいるお母さんを抱きしめたい！
- ・いろいろな人と会合をしたい！
- ・子ども食堂でたくさんの人とゆっくり接したい。



事業所ルー！ 第12弾！！



このコーナーでは、枚方市内にある訪問介護事業所にインタビューを行い紹介します！！

また最後には、次のインタビューを受けて下さる事業所を紹介していただく『リレー方式』です！

今回は『ヘルパーステーション よしえ』さんのご紹介です。

事業所所在地 〒573-0102 枚方市長尾家具町1丁目4-19 Tel 072-807-5711 (直通)



Q1. まず始めに、よしえさんの魅力についてお聞かせください。

A1. サービス付き高齢者向け住宅「雅の四季」に併設。高齢者居宅生活支援事業を行っています。他事業所で経験を積んでこられたヘルパーさんや当事業所が初めての介護職という方もいますが、ヘルパーさん同士のコミュニケーションがとれているところ、ヘルパーさん同士で、できない部分のカバーをしながら作業できているところが魅力です。それぞれに個性豊かで笑顔で元気な方ばかりです。

Q2. 皆さんの介護歴を教えてください。

A2. 【管理者】介護歴8年【サービス提供責任者2名】7年～10年

Q3. 利用者数、可動時間はどれくらいですか？

A3. 利用者数41名。稼働時間は7:30～20:00です。

Q4. ヘルパーさんの人数や年齢層を教えてください。

A4. 14名。20～70代まで幅広い年齢の方に働いていただいています。



Q5. コロナ禍でのサービス状況や感染予防対策についてお聞かせ下さい。

A5. 通常と同じサービスを実施しています。

外部からの入館には、コロナワクチン接種証明の掲示・検温・手指の消毒して頂き、2名様・30分以内の時間制限を設けています。施設内は窓を開け常に換気を怠らない様にしています。

食堂のテーブルにはパーテーションを設置し、食事前には手洗い・アルコール消毒を行っています。

Q6. 今後の展望をお聞かせ下さい。

A6. 「ヘルパーステーションよしえ」では利用者様お一人お一人の個性を尊重し、その方の視点に立った生活を支援させていただいています。



*上記内容は、取材時の情報です。



次回の事業所紹介は『きづな訪問介護』さんに伺います！楽しみに

.....ご案内.....

ご参加、お待ちしております

第1回楽集会「介護ハラスメント対策」

～事業所にあった重要事項説明書&契約書の作成を共に考える～

日時：令和4年10月12日（水）18：30～20：30

場所：きづな訪問介護事業所

第1回研修会の講義で学んだ内容を振り返り、さらに今回は自事業所にあった重説や契約書に盛り込むべき事項について考えていきます。

4年ぶりに開催！「実技講習会」

～身体に負担のかからない介護～（ベッド上の介護、移動移乗、事例検討）

講師：今岡 望（CREDO介護福祉学院 学長 / 当会 副会長）

日時：令和4年11月20日（日）10：00～12：30・14：00～16：30

場所：訪問介護わたしの家

参加：枚方市訪問介護事業者会会員事業所（当日入会可）

研修の申し込み、お問い合わせは

072（809）0051 ヘルプケア・クレド まで



《編集後記》

今年は3年振りに外出制限のかからないお盆となりました。

日頃抱えたストレスの発散に、どこかに出掛けられた方も多かったことでしょう。

私たちには、ヘルパーが来るのを心待ちにしてくれる利用者さんがいます。

そのため交替でお休みをいただきます。長期間は難しいけれど、その分、1日を有効に使う方法はどなたよりも上手いかもかもしれません。

そのちょっとした楽しみがあるから明日からも頑張れる、そう考える今日この頃です。

（今岡 望）

枚方市訪問介護事業者会

ひらかたヘルパー通信 No.22号（発行年月日：2022年9月1日）

発行者：岡田 香織

編集者：崎高科 美和子・藤原 照江・東 諭志・今岡 望

事務局：枚方市楠葉朝日1-21-8（おでかけ／藪内）TEL 072-809-4416

URL <https://hirakata-houmonkaigo.com/> E-mail info@hirakata-houmonkaigo.com

* 枚方市訪問介護事業者会には 現在 100 事業所が加入をしています *

